

公益社団法人 秋田県看護協会会報

看護あきた



表紙：秋田赤十字病院（施設自慢）



Contents

1 理事会だより・秋田県ナースセンターニュース
2 シリーズ 施設自慢
3 新人ナース紹介
4 地区支部活動報告
5 安全情報
6 訪問看護総合支援センター事業報告
事務局からのお知らせ

Vol. 165
令和８年度２号

令和８年度会員数　6,237名（R８.9.14現在）

保健師　151名　　助産師　272名　　看護師　5,704名　　准看護師　50名

令和８年度秋田県看護協会臨時総会報告

～令和９年度から会費は１万円、入会金は廃止～

令和8年9月9日(水)、秋田県総合保健センター2階大会議室で臨時総会が開催されました。これは、同年6月17日(水)に開催された通常総会において、第2号議案「会費及び入会金の改定(案)」の決議が適切に行われなかったことから、同議案を再議するために開催されました。

出席者81名、委任状4，948名、計 5，029名の参加の下、「会費及び入会金の改定(案)」は、質疑応答を経て採決に付され、賛成 4，549名、反対 478名で正会員総数の3分の2（4，134名）以上の賛成により、可決成立しました。

これにより、令和9年度から会費は現行の6千円から1万円に引き上げられるとともに、入会金（3万円）は廃止されることになりました。



理事会だより

第１回　令和８年５月20日(水)

１議　事
1）令和７年度事業報告(案) …… [承認]
2）令和７年度末における特定資産の積立(案) …… [承認]
3）令和７年度決算書(案)(監査報告) …… [承認]
4）令和９年度秋田県看護協会通常総会の日程(案) … [承認]
5）諸規程の一部改正(案) …… [承認]
6）令和８年度地区支部役員の選任 …… [承認]

２協　議
1）日本看護協会への要望
2）令和８年度秋田県看護協会通常総会の運営

３報　告
1）日本看護協会理事会報告

第２回　令和８年６月17日(水)

１議　事
1）会長(代表理事)の選定 …… [承認]
2）副会長等の役員の選定 …… [承認]
3）会長臨時代理の選定 …… [承認]
4）専務理事及び常務理事の業務分担(案) …… [承認]
5）常務会の構成員の選任 …… [承認]
6）秋田県看護協会理事報酬等支給規定の一部改正(案) [承認]
7）認可庁に提出する事業報告等 …… [承認]
8）令和８年度地区支部役員の選任 …… [承認]

２報　告
1）令和８年度秋田県看護協会及び日本看護協会行事・事業日程
2）秋田県看護協会の組織
3）令和８年度ふれあい募金事業に係る社会福祉施設等の選定

第３回　書面

１議　事
1）臨時総会の開催 …… [承認]

第４回　令和８年９月９日(水)

１議　事
1）令和９年度予算編成方針(案) …… [承認]
2）諸規程の一部改正(案) …… [承認]
3）令和８年度補正予算(案) …… [承認]
4）令和８年熊本地震への義援金(案) …… [承認]

２協　議
1）日本看護協会への要望
2）令和８年度秋田県看護協会臨時総会の運営
3）令和８年度秋田県看護行政懇談会の「協議事項・要望事項」

２報　告
1）日本看護協会理事会報告
2）三職能・地区支部事業報告
3）会長(代表理事)、専務理事・常務理事(業務執行理事)の職務執行報告
4）会計報告
5）ふれあい募金事業社会福祉施設等贈呈について

秋田県ナースセンター ニュース

登録お願いします

2026年10月1日オープン!

看護職のためのポータルサイト NuPS（ナップス）



NuPS(Nurse Portal Site)は、看護職が自身のキャリア情報を一元的に閲覧・管理できるポータルサイトです。

NuPSは、厚生労働省が運用する医療従事者届出システムと情報連携しています。

看護のキャリアを始めたばかりのとき、日々現場で活躍しているとき、さまざまな理由で看護の現場から離れているとき、再び看護師として働くことを考えているとき、そして年齢を重ね今後の働き方について考えているときなど。あらゆるライフステージにいる看護職のキャリアを、NuPS は支えていきます。

まずは就業中の看護職を対象※にスタートし、潜在看護職向けのサービスについても今後順次対応していく予定です。

※勤務先施設から医療従事者届出システムの ID を発行されログインが可能な看護師が対象となります。

詳細は、日本看護協会のホームページまたは、こちらの二次元コードからご確認ください。
お問合せ先：秋田県ナースセンター（018-832-8810）

NuPS ポータルサイト

ナースセンター

series

施設自慢

秋田赤十字病院



歴史と伝統を大事にしつつ、新たな文化を取り入れ質向上を目指す看護

秋田赤十字病院　看護部長　佐藤　由夏

秋田赤十字病院は今年で創立112年、赤十字は来年150周年を迎えます。今年、日本赤十字社では150周年に向けて、全国の関連施設で全職員対象に地域における将来の赤十字のあるべき姿を考えるワークを展開中です。赤十字の使命と長い歴史を継承していけるよう、一人ひとりが各自の強みを生かしてできることの実践を目指しています。当院にはナイチンゲール記章を受章した大先輩が3名おり、ロビーには本物の記章を掲示しています。当院においでの際に是非ご覧ください。

赤十字は、災害救護活動も重要な事業の一つです。そのため入職後3年目から管理者まで赤十字全施設統一の災害教育プログラムがあり、同じ資料に則って教育をしています。災害派遣経験が豊富な職員が多く、実体験をもとに災害の全種・全サイクルに対応できる職員の育成を日常的に行っていることが大きな特色です。

今年４月に病院の理念を変更、それに伴い看護部目標も大きく変更しました。1つ目の目標は、高度急性期・急性期病院として求められる医療・看護の質向上、もう1つは看護職員のウェルビーイングに通じる目標としました。現在、目標に沿って、病院全体で働き方改革推進のため大幅な業務改善に取り組み、職員が安心して働き続けられる環境づくりを進めています。また、職種を超えたチームワークを重視し、単にタスクシフトするのではなく、各職種が互いの専門性の高い部分を担っていくことで、互いを尊重しながら最善の医療を提供できることを目指しています。

また6月に Wi-Fi が設置となり DX 化による業務軽減を進める一方、“人”への対応は“人”がケアを行うことを重要視しています。それにより看護の専門性を発揮できていることを実感し、ウェルビーイングの向上につながるよう期待しております。

今後も地域の皆様のお役にたてるよう精進してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



Rookie nurse

新人ナース紹介

introduction

I'll introduce myself.



松本　あかり さん
秋田大学医学部附属病院

看護師として働き始めて４か月がたち、たくさんの患者さんと出会う中で自分がどのように関わっていくべきか日々学ぶことばかりです。働き始めたばかりの頃は、ICU という全身管理が必要とされる緊張感のある場や初めて目にする多くの医療機器に圧倒され、「一人の看護師として早く一人前にならないと」という思いでいっぱいになっていました。しかし、手術直後で不安そうだった患者さんへ話しかけているうちにだんだんと笑顔を見せてくれた時、「患者さんの最も側で寄り添う看護師になりたい」という自分が目指していた看護師像を思い出しました。それからは、患者さんと同じ目線になって関わる時間を大切にしています。

慣れないことも多く、目まぐるしく進んでいく日々ですが、患者さん一人一人と向き合い、信頼関係を築いていけたらと思います。今後も知識や技術に加え、患者さんへの寄り添い方も先輩方の姿から学んでいきたいです。



赤倉　聖来 さん
本荘第一病院

看護師として働き始める前は、学生の頃の実習とは異なり、複数の患者さんと関わりながら、一人ひとりの患者さんに十分に向き合うことができるのか、不安を感じていました。学生の頃のように、一人の患者さんについてじっくり考えて関わることが難しくなるのではないかと思っていたからです。実際に働き始めると時間の使い方やケアの方法など、まだまだできないことや課題があり、自分の力不足を感じることもあります。しかし、先輩方に支えていただきながら一人ひとりのことを考え、その方に合った看護を探し続けることができ、少しずつ自分の成長を感じています。

まだまだ未熟ではありますが、患者さんやご家族に「この病院に来て良かった」と感じていただけるような関わりを積み重ねられる看護師を目指し、これからも学ぶ姿勢を忘れず、先輩方の姿に少しでも近づけるよう病院全体で地域を支えるチームの一員として成長していきたいと思っています。



山本　公美 さん
外旭川病院

看護師として働き始め、学校で学んだ知識だけでは対応できない場面も多く、日々学びの連続だと感じています。私が配属された病棟では、認知症の患者さんや言葉で思いを伝えることが難しい患者さんも多く、一人ひとりの表情やしぐさ、わずかな変化から気持ちや体調を読み取ることの大切さを実感しています。また、患者さんそれぞれの生活歴や価値観を大切にしながら、その方らしい生活を支える看護の奥深さを日々感じています。先輩方が患者さんやご家族に寄り添い、丁寧に関わる姿からも多くのことを学ばせていただいています。慣れない環境の中で悩むこともありますが、職場の皆さんの支えを受けながら少しずつできることが増え、自分自身の成長も感じています。今後は知識や技術をさらに身につけ安全で安心できる看護を提供するとともに患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、信頼される看護師を目指して努力していきたいです。

【医療・看護安全委員会】

安全情報 No.49

今年度からの医療安全情報では、各病院の医療安全に対する取り組みを紹介します。

第1回目 中通リハビリテーション病院の取り組み



医療現場におけるインシデント・アクシデントレポートの本来の目的は「人は誰でも間違える」というヒューマンエラーの基本的な考えに基づき、一人の人間のミスを最終的な事故に発展させないよう組織全体で共有・教訓化して再発防止策につなげることです。

中通リハビリテーション病院では、患者に実施前に気付くことができた事例（０レベルレポート）の報告を重要視しており、0レベルレポートの提出を活性化させるための工夫として「ポイントカード制度」を2018年より、導入しています。レポート提出＝ハードルが高い・負担と感じさせないようポジティブに報告できる仕組みつくりとして取り組んでいます。小さな気づきを逃さず報告し合える風通しの良い環境づくりを目指し、スタッフひとり一人が医療安全に主体的に取り組める体制を整備しています。

各施設の医療安全に関する取組みの紹介を募集中!!

医療安全に対する取り組みについて紹介したい内容がありましたら、秋田県看護協会ホームページの「お問合せフォーム」からご連絡ください。

訪問看護総合支援センター

訪問看護事業所交流会の紹介

目的：地域の事業所同士で交流を深め、お互いの悩み相談をしたり、協力・連携体制を構築すること

訪問看護事業所交流会

開催地区：大館・鹿角、北秋田、能代山本、秋田中央、由利本荘・にかほ、大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝

今年度の各地区の情報交換及び勉強会の内容（一部抜粋）

情報交換：「ケアプランデータの活用状況・課題」「BCP の内容、研修や訓練の実施」「亡くなっていたケースへの対応」など

勉 強 会：「遠隔診療の現状と訪問看護との連携」「訪問入浴のデモと活用方法」

看護小規模多機能型居宅介護事業所交流会



参加対象：事業所の職員全般（代表者、管理者、看護職、介護職、事務職など）

今年度の情報交換の内容

「看多機の広報活動」「通院介助や食事・宿泊の利用料金」、「看護師と介護職の情報共有方法」など

地区支部 活動報告

Activity REPORT



能代・山本 地区支部

能代厚生医療センター
能代・山本地区支部　支部長　鈴木　輝子

地区支部活動について

令和8年度の「看護の日事業」として、5月23日（土）イオンタウン能代にて、まちの保健室を開催いたしました。かんごちゃんグッズを配布し、5月12日が看護の日であることの広報活動を実施しました。保健師・看護師による健康相談や血圧測定・血管年齢測定・骨密度測定を実施しました。例年実施している“ちびっこナース写真撮影”は、参加する子供の数が少ないのですが、今年は音楽を流しかんごちゃんがダンスを行うなど楽しい雰囲気作りを工夫したことで、参加する子供が増えたと感じました。なかには、「看護師さんになりたい」と言ってくれたお子さんもおり、担当した役員も大変楽しい時間を過ごすことができました。





秋田臨海　地区支部

秋田大学医学部附属病院
秋田臨海地区支部　支部長　中村　美央

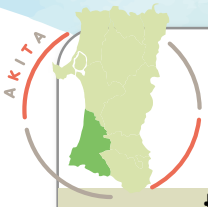
地区支部活動について

秋田市内4病院を会場にふれあい看護体験を開催し、中学生19名、高校生40名が参加しました。看護師という職業が持つ本質的な魅力に直接触れたことで、コミュニケーション・思いやりの大切さを知り、『この仕事に就きたい』という気持ちが高まったとの感想が聞かれました。将来の職業選択にも大きく影響する機会であったことをうれしく思います。





8月27日には地区支部情報交換会を開催し、49名が参加しました。多職種による情報共有のあり方、看護教育、医療MaaSについて3施設4名が発表し活発な意見交換が行われました。自施設のみならず他施設と連携することの必要性と意義を再確認し、医療の質向上のために自分たちができる最善を考える貴重な機会となりました。



由利本荘・にかほ地区 地区支部

由利組合総合病院
由利本荘・にかほ地区支部　支部長　柴　由美

地区支部活動について

由利本荘・にかほ地区支部では、7月5日（日）由利本荘市が主催する「子吉川フェア」に参加し、まちの保健室を開催しました。今年度は例年行ってきた健康相談に加え、聴診器を使った体験や、高齢者・妊婦体験などを通し、地域の皆さんと交流することができました。





聴診器体験では、母親とぬいぐるみの心臓の音を聞き比べたお子さんが、新たな発見に驚く場面があったり、妊婦体験をしたお父さんが、改めて奥さんの大変さを知ったという声も聞かれました。

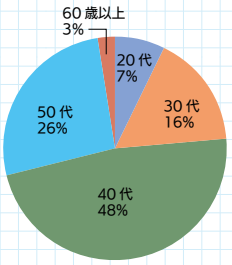
今回は様々な体験を通し、命の尊さや相手への思いやりを考える機会になりました。今後も様々な催しで、幅広い看護職の役割を伝えていきたいと思います。

INFORMATION

事務局からのお知らせ

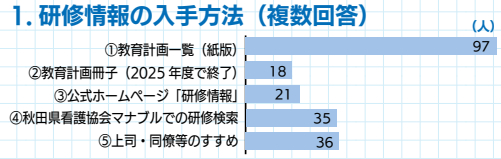
よりよい研修づくりのためのニーズ調査報告

●**調査期間**：2026年3月10日～5月25日
●**配 布 数**：秋田県看護協会員　6,493件、回答数：122件（回収率：1.9%）
●**調査内容**：1. 研修に関すること　2. 研修申し込み等に関すること
回答された方の職能別人数は、看護師116名、保健師3名、助産師2名、准看護師1名でした(就業者121名、未就業者1名)。年齢構成は右記参照

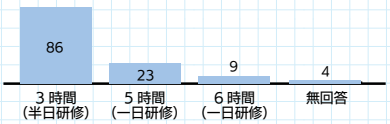


回答者の年齢構成

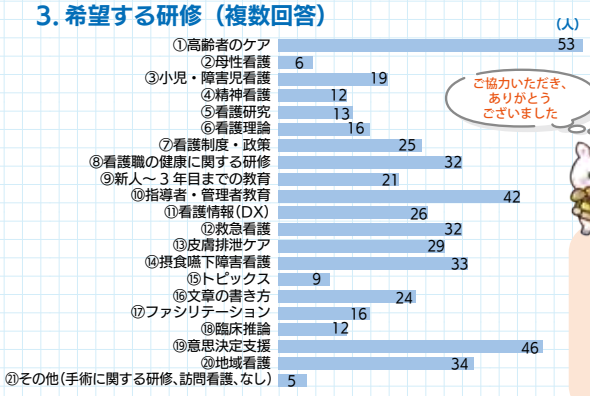
1. 研修情報の入手方法（複数回答）



2. 最も希望する研修時間　n=122（人）

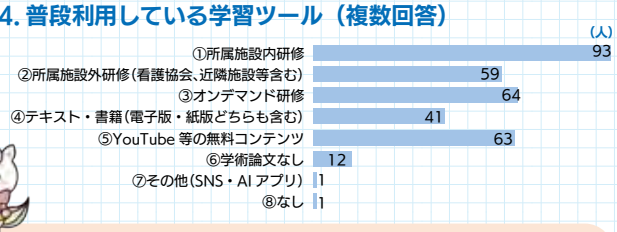


3. 希望する研修（複数回答）





4. 普段利用している学習ツール（複数回答）



この他、看護業務の中で向上させたい技術や知識は、「急変時対応」が最も多く、「人材育成」、「認知症対応」などが上位でした。また、2024 年度から導入された研修・イベント Web 申込み方法については、7 割強の方が「知っている」一方で、1 割弱の方から「知らなかった」、「研修検索しにくい」とのご回答をいただきました。本調査の結果は、教育研修事業の運営に反映させながら改善に努めております。今後も皆様にとって、よりよい生涯学習支援につながるように取り組んで参ります。引き続き、皆様のお声をお聞かせください。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

編集後記

太陽が眩しい季節も終わりを迎え、過ごしやすい季節になってきましたね。
会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目は体調の変化が起こりやすくなりますので、休養と栄養に気を配りながらお過ごし下さい。　記：広報委員　菊地真由美

●発行所/公益社団法人 秋田県看護協会 〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6 TEL 018-834-0172
●発行責任者/公益社団法人 秋田県看護協会 会長 ●印刷/秋田中央印刷株式会社

✨秋田県看護協会 会員限定✨
特別優待チケットのご案内

ブラウブリッツ秋田を観に行こう!

vs FC今治
【試合日】10月25日(日)14:00キックオフ

vs 藤枝MYFC
【試合日】10月31日(土)14:00キックオフ

vs 大分トリニータ
【試合日】11月7日(土)14:00キックオフ

vs モンテディオ山形
【試合日】11月21日(土)14:00キックオフ

vs 横浜FC
【試合日】11月29日(日)14:00キックオフ

会場	ソユースタジアム
価格	1,500円(1名あたり)
申込締切	希望試合の3日前11:59まで
席種	バックスタンド自由席

ご招待お申し込みは
こちらから!

【秋田県看護協会 会員限定】秋田ノーザンハピネッツ2026-27シーズン
ホームゲーム特別優待チケットのご案内

10/30(金) 16:30 開場 19:30 試合開始
11/ 1 (日) 10:45 開場 14:05 試合開始

【会場】 CNAアリーナ☆あきた

vs アルティーリ千葉

お申込みについて

6名様までご優待
※個人単位(1名～)でお申込が可能です。

【席種/価格】 ！通常価格の半額以下！
パノラマシート (2F指定席): 1,000円
エリア指定席 (1F自由席): 500円

【申込期間】
各試合日当日の0:00まで

お申込み方法

お手元の看護あきた
Vol.165を
ご確認ください

前回号で「第53回秋田県看護学会」のお知らせがありましたが、特別講演の講師名を宮子 あずき氏と誤って記載してしまいました。
正しくは、宮古 あずさ氏でした。深くお詫びいたします。
今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。